

A pair of hands is shown holding a stylized house icon. The house is white with a grid pattern on its windows. It is surrounded by several dark blue stars and a circular arrow that points clockwise. The background is a dark blue gradient.

HYUGA PRIMARY CARE

2025年3月期 決算に関するFAQ

HYUGA PRIMARY CARE株式会社
7133 東証グロース市場
2025年5月

Q. 2025年3月期決算の実績についてどう評価しているのか

A. きらりプライム事業が利益を押し上げ、会社全体の目標を上回る利益となりました。

調剤薬局業界全体では、調剤報酬改定により厳しい状況となっておりますが、当社の在宅訪問薬局は在宅分野の報酬改定が追い風となっております。さらに、前期からの課題であった離職率の増加への対応策が進みました。人員体制の充実のため採用コストが増加、過去最高となる年間9店舗を出店したため、年間の目標達成率は95%となりました。

きらりプライム事業は、順調に加盟店舗数も増加し、リージョンプライムなどの大型コンサルティング案件も寄与し、大きく増収増益となりました。

プライマリケアホーム事業は、2024年12月熊本県熊本市、2025年4月福岡県久留米市に施設を開設し、コスト先行となりましたが、開設コストを既存施設にてカバーすることで、黒字化することができました。

在宅訪問薬局、プライマリケアホーム事業の非課税売上が増加することで、消費税負担（租税公課）が増加し調整額は当初見込みより増加しております。

Q. 2026年3月期の利益計画は？

A. 営業利益13億円を計画しております。主要3事業すべての成長を見込んでおりますが、特に、プライマリケアホーム事業の新規開設施設の黒字化、在宅訪問薬局の出店が達成のカギになると考えております。

Q. 生成AIを利用した報告書RPAシステムは外販しますか？

A. 現在、直営店舗では西日本の在宅訪問薬局では全店導入し、東日本の一部店舗で導入が進んでおります。

きらりプライム加盟店舗へのテストマーケティングが開始になり、導入希望をいただいております。導入支援、利用サポート体制を確立し、外販を拡大できるように準備してまいります。

Q. 6棟目の高齢者施設建設予定はあるのか

A. 福岡市内にて6棟目の開設準備を進めております。計画が確定しましたら、あらためてお知らせいたします。

Q. プライマリケアホーム熊本はまさんの状況を教えてください

A. 当社の在宅薬局が進出していない地域で知名度がない状況での開設となりましたが、順調に入居者の獲得ができております。医療依存度が高く、介護度も高い方へのサービスに対する需要は大きく、順調に推移しております。単月黒字も視野に入っており、今期は利益貢献する見込みです。

Q. プライマリケアホーム久留米聖マリア病院前駅の状態を教えてください

A. 2025年4月18日に開設しました。開設前に40名程度の入居予約を獲得できており、熊本県進出から約4か月の短期間の開設であるため営業人材のリソース不足を懸念しておりましたが、以前からの在宅訪問薬局出店エリアであることから集客が進んでおります。

Q. 初配の発表があったが、今後の配当政策について教えてほしい

A. 今後は、業績、財務の健全性を勘案しつつ、利益成長にあわせた株主還元施策の実施を基本方針といたします

Q. 日経新聞にて調剤業務の委託解禁記事が出ているが、来期以降の業績に影響はあるのか

A. 当社のセントラルファーマシー構想の実現可能性が高まったと考えております。法改正および施行の時期が不明ではありますが、当社事業にはプラスになると想定しております。在宅訪問薬局事業で一包化処方が多く、この法改正によりプラスの効果が発揮できるのは在宅患者を多く抱える薬局であると認識しております。さらに、当社はきらりプライム事業で2,000店舗を超える加盟店を有しており、セントラルファーマシーを上場時からイメージしている仮想ドミナントを形成でき、効率的な運営による収益率アップを加盟店と一体になり進めることができると考えております。今後、法改正の詳細が判明次第具体的な計画を実行していく予定です。